

## 千葉大学ユニオンニュース第15号

2006年5月8日 編集・発行：千葉大学ユニオンニュース委員会

ホームページ：<http://www.age.cc/~cuu/> メールアドレス：[cu\\_union@ybb.ne.jp](mailto:cu_union@ybb.ne.jp)

電話・ファックス：043-290-2234 ファックス専用：020-4666-6229

ユニオン事務局：総合校舎 G 号館 401 室

## 5月30日（火）、新入教職員歓迎・交流会を行います 午後5時30分～ 千葉大学生協第1食堂（西千葉キャンパス）

新規採用となった常勤教職員そして非常勤職員の皆さん、他機関から異動して来られた教職員の皆さん、ようこそ千葉大学へ。

### 教職員の様々な団体が皆さんを歓迎しています

千葉大学には教職員による様々な自主的な組織や団体があります。すべての教職員の労働条件の改善と働きがいのある職場づくりを目指す労働組合として、千葉大学ユニオンがあります。学内構成員の快適なキャンパスライフを支えるのが千葉大学生活協同組合（千葉大生協）です。また、スポーツや趣味の団体・クラブ、様々なボランティア組織もあります。これらの団体は、新たに千葉大学に来られた皆さんとともによりよき千葉大学と潤いのある生活を作り上げたいと思っています。待遇や勤務条件などをめぐる問題についても一緒に考えて行くつもりです。是非、5月30日の歓迎・交流会にお越し下さい。古在学長も挨拶に来てくださいます。

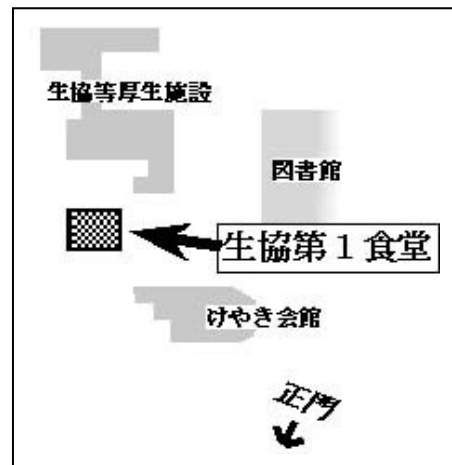
### 教職員同士の交流も進めましょう

効率や競争のかけ声の中で教職員同士の交流が弱くなってはいませんか。協力や助け合いこそ社会の基礎です。新入教職員の方々を歓迎しつつ、職場や部局を越えた教職員の交流の輪を拡げましょう。職場の様々な問題は教職員が協力しあってはじめて解決の糸口が見つかります。多くの教職員の皆さんが、歓迎・交流会に参加されることを期待しています。

### 実行委員を募集しています

5月30日の歓迎・交流会は、学内諸団体を担っている有志の皆さんで作る実行委員会が準備します。千葉大学ユニオン委員長の田中健夫さん（教育学部）と千葉大学生協理事長の木村忠彦さん（理学部）が共同代表ですが、現在、引き続き実行委員を募集中です。学内諸団体の皆さん、是非、実行委員となって一緒に歓迎・交流会を開き

ましょう。実行委員をやってくださる方は、田中共同代表（[tanakata@faculty.chiba-u.jp](mailto:tanakata@faculty.chiba-u.jp)）へご連絡下さい。なお、準備の様子はユニオンのホームページに随時掲載されます。



### 看護師不足問題で学長へ協議申し入れ

3月の団体交渉で学長は附属病院看護師の勤務条件の厳しさに心を痛められ、現場の看護師の方々を交えた協議に理解を示されました（ホームページ「団交速報」参照）。新年度になっても充足率は改善されず、超過勤務に加えて週休さえ取得できない部署も多く、事態は一層深刻化している懸念があります。そこで、5月8日、看護師問題での協議を6月中旬までを目途に行うよう学長に申し入れました。

### ユニオンに加盟を

多くの教職員と一緒に力をあわせてよりよい労働条件と待遇を実現しましょう。皆様の加入をお待ちしています。

## 国際教育センター

千葉大学には、五十を超える国・地域からの留学生が、850名余り在学している。近年は日本語力が低く、家族同伴で暮らすタイプの留学生が増加している事もあり、これまで以上に、多様な留学生支援を構築することが求められている。

以下では、国際教育センターおよびセンターが連携を持つ大学内外の支援ボランティアの一部を紹介したい。まず、センターでは一般市民を対象としたボランティア登録を行っている。登録者の何軒かには、ホームビジット（日本人家庭日帰り訪問）、ホームステイ（週末1泊）をしばしば依頼している。普通の家庭を気軽に尋ね、大学とは異なった日本社会を体験してもらうことを目的に置いている。また日本語教育補助や日本文化指導（たとえば華道）が可能な登録ボランティアがいた場合には、それらをお願いするケースもある。

一方、学外の支援組織とも連携し、浴衣着付体験などの文化紹介、留学生家族のための日本語教室の実施、また企業退職者ボランティアには、会社や経済の仕組みの講話をしていただいている。

本センターが組織指導している学生組織である**千葉大学国際学生会 (CISG)**も様々な留学生支援や交流企画をしている。大きなイベントとしては、「**ユニバーサルフェスティバル**」＝留学生による自国文化紹介がある。例年けやき会館で行っているが、教職員・学生よりも一般市民の参加数が多く、地域連携

の一翼も担っている。**6月21日(水)**に29回目の実施を予定しているので、お時間があれば、ぜひ参加いただきたい。

さて、2005年には**千葉大学外国人留学生等後援会**  
[www.chiba-u.ac.jp/international/sai/kouenkai/establishment.htm](http://www.chiba-u.ac.jp/international/sai/kouenkai/establishment.htm)

が発足している。一部の学部ではこの種の組織を既に備えていたが、本会は全学の留学生を対象に、一時金貸付や事故等への見舞金支給を行なう。しかしながら、基金の総額および拠出している教職員数はまだ多いと言えず、十全な体制ができていない。全学の教職員各位には、こちらへの協力もぜひ願いたい。

(Z.Z.記)



地域ボランティアによる浴衣の着付け体験

---

## 加 入 書

千葉大学ユニオン委員長 田中健夫 殿

FAX : 043-290-2234(内線ファックスからなら 2234) あるいは、020-4666-6229

千葉大学ユニオン規約を承認し、千葉大学ユニオンに加入します。

2006年\_\_\_月\_\_\_日

氏 名 \_\_\_\_\_ 所 属 \_\_\_\_\_

連絡方法（メール、電話、ファックスなど）